



# 図書館 だより

図書館 ☎69・3706

## 今月の特集

### 「電子マネーってなんだろう？」

最近、交通機関やコンビニ、スーパーなどで、支払いに電子マネーを使う機会が増えてきました。いつの間にか身近な存在となった電子マネーを賢く利用しましょう！

関連書籍を展示中。貸し出しもできます。



#### 『図解 電子マネーの技術とサービス』

磯崎マサミ／著 技術評論社  
電子マネーの技術やしきみ、サービスについて解説。



#### 『不思議の国のNEO』

斉藤賢爾／著 山村浩二／挿絵  
太郎次郎社エディタス  
お金をめぐる冒険物語。



#### 『図解 電子マネー業界ハンドブック』

岩田昭男／著 東洋経済新報社  
急成長を続ける電子マネー業界を徹底解剖。

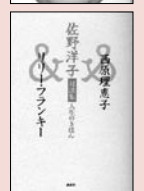
## 分類特集は

### 「9146」(エッセイ)



#### 『ひつまぶし』

野田秀樹／著 朝日新聞出版  
へんな日本語、いまどきのニッポンなどの「ひつまぶし」を綴る。



#### 『佐野洋子対談集 人生のきほん』

佐野洋子／著 西原理恵子／著  
リリー・フランキー／著 講談社  
「生」への真摯な思いが炸裂する対談集。



#### 『失敗の効用』

外山滋比古／著 みすず書房  
見落とされがちどころが見える。  
生きるヒントに満ちた随想録。

ぜひ手にとって、ご自分の一冊と素敵な出会いを！

「タカアシガニ」  
■激痛  
飼育している深海の巨大ガニ「タカアシガニ」に手を挟まれてしまいヒドイ目にあった。コレを有名なコトワザで「飼いがニに手を挟まれる」という。いや、そんなコトワザはない。ハサミを広げると3mはある大物サイズだったので、痛みは強烈で通りかかったスタッフに挟んだハサミの上下を持って広げてもらおうとしても力が強すぎて開かずに緩まない。そ

れどころか、その間に挟む力が強くなるのです。3分ほどもだえ苦しむ、挟まれ続けました。ギリギリと骨が音を立てているようでそのまま、バキリッと粉碎されるのではないかと怖かったです。  
ハサミの形に大きく凹んだ指は、すぐに倍以上に膨れ上がり感覚がずっとマヒして、治るのに1カ月半もかかりました。  
■巨大ガニの弱点  
今回のように成熟したオスのハサミは大きくて力が強烈で、時には繁殖のため抱きついたメスの脚

をバラバラにしてしまいます。ケンカで負けたオスも同じ運命。  
しかし挟む標的にうまくハサミを持つていけないという情けない欠点があります。これは彼らの眼が原因で、複眼といっていくつも眼がたくさん集まって一つの眼になっっているのです。複眼は眼自体はいいが、焦点が合にくいという弱点があります。そのため、エサを差し出してもエサの前でハサミをカチャカチャといつまでも振り回して、ちっともエサをつかめずに挙げ句のはてには落としてしまつて、あっ、とかいう残念そうな顔(のように見える)をしたあとエへへ、と照れ笑いしている(ように見える)。  
エサを落としてしまうと致命的

で、彼らの眼は大きな甲羅の先の上についているため、悲しいことに自分の周りの下はよく見えないようなのです。考えてみると、甲羅の下に口があり、上に眼があり、両端に脚がついているメシを食うには非常に都合がわるそうな部位配置をしている。落としてしまったエサの周りの地面をハサミで手当たりしだい挟んで、いつまでもオロオロしている。終いには他の魚にエサを取られてふてくされていく(ように見える)。  
竹島水族館では、形原の漁師さんの協力のもと、常時大型のタカアシガニを展示しており、全国の水族館への供給源にもなつていま



学芸員 小林龍二

竹島水族館  
☎68・2059